



平成 19 年 (2007 年) 7 月 5 日発行

ふくしまファンクラブ

会報

創刊号

ふくしまファンクラブの会報誌が創刊します。
 ふるさとを福島にお持ちの皆さんには、懐かしい福島を・・・
 福島をよく知らない皆さんには、新しい福島を・・・
 地域色豊かな福島らしい、そして福島にしかない情報をお届けしていきます。
 限られた誌面ではありますが、皆さんの元へ「ふくしま」が少しでも届きますように・・・



写真上 熟成をまつ日本酒
 写真左 お酒への熱い想いを話してくれた東海林さん。素敵なプレゼントをいただきました。詳細は4P

ふくしま 味と技

福島から離れている会員の皆さんが、福島を一番身近に感じる：それは、ふるさと福島の味を口にしたときではないでしょうか。会員アンケートでも福島の産品をもっと知りたい、という声をたくさんいただきました。そこで、創刊号では、“福島のお酒”を紹介します。

全国新酒鑑評会(※)で、福島の酒が昨年23(全国1位)、今年21(同2位)の金賞を受賞したのはご存じですか。県内蔵元のレベルは本当に高く、そのカギは、福島の酒に熱い想いを持つ、蔵元の皆さんの強力な連携にあったのです。県酒造組合員有志からなる高品質清酒研究会の会長で、蔵の町喜多方にある夢心酒造(株)専務の東海林伸夫(しょうじ)のぶおさんにお話を伺いました。

東海林さん かつて金賞ゼロの年もあり、福島の酒をなんとかしなければ、という危機感がありました。蔵元の多くが自社杜氏(とうじ)であったことから同研究会を結成。おいしい酒造りの技術をお互いに高め合い、それが新酒鑑評会の結果につながったと思います。

■ 福島の酒の魅力 ■

東海林さん どんな食べ物にも合うところ。ちよつといい酒が飲めるお店には、必ず福島の酒がありますよ。飲みながら大いに福島の自慢話をしていただければ、蔵元冥利(みょうり)に尽きますね。

今宵、福島のうまし酒と肴(さかな)でほろ酔い気分を味わってみませんか？

観光情報



・・・うへの夏まつり・・・
 7月20・21・22日
 ふくしまの桃を販売

サテライトショップふくしま
 営業時間/午前 10 時～午後7時
 (月曜定休)
 住所/東京都台東区上野 2-12-14
 ふくしま会館 1 階
 (J.R 上野駅から徒歩約5分)
 電話/03-3834-5416

**サテライトショップ
ふくしま**
6月1日上野にOPEN

福島県の観光情報や名産品などが、東京で手に取れる「サテライトショップふくしま」が東京上野にできました。

福島への観光プランを考えたい・・・、ふるさとのあの味が忘れられない・・・、そんな時はぜひお出かけください。

※ 全国新酒鑑評会 毎年春に開催される日本酒業界最大規模の全国的なコンテスト。明治44年に始まり、数回の休止期間があるも、今年で95回という歴史ある審査会。1,000点前後の出品がある。



Reason to Live in Fukushima

ふくしまに住む

このコーナーでは、縁があつてふくしまに住むことになった方を紹介します。ふくしまとの出会いやふくしまでの生活などをお聞きます。

第1号は今年4月に神奈川県小田原市から会津坂下町(あいづばんげまち)に移住し、現在農業研修中の榊原広(さかきばらこう)さんです。



東京とは違う
活気があつた

● 農業を生業(なりわい)にしようと考えたのはいつ頃から?

榊原さん 30代から自分で食品販売をやっていました。折しも食品の偽装問題が発生し、大量に廃棄しました。食の安全確保には自分で作るしかないと考え、ようになり、数年間準備をしてきました。

● 会津坂下町との出会いは?

榊原さん 実家が岩手県だったので、以前から東北地方に親しみがありました。中でも福島県は植生にも恵まれ、いろいろな作物を栽培できるといふことで興味がありました。

● そんな中、今年2月に東京で行われた「新農業人フェア」(※1)で会津坂下町を知りました。自治体の中で、無農薬・有機農業に対する思い入れが一番強く伝わってきました。

● 移住までの経緯は?

榊原さん フェアの一週間後に下見に、3月には町グリーンツーリズム促進委員会(※2)開催の東北グリーンツーリズム大学に参加し、農業への情熱やエネルギーを強く感じました。東京とはまた違う活気を実感して、「ここだ!」と決心しました。そうして4月上旬には、会津坂下町に住むようになりました。

● 会津の人たちはとても裕福だ

● 実際に暮らしてみて、どうですか?

榊原さん 会津の人たちは、裕福だと思えます。金銭的にだけではなく、とても気持ち豊かです。いろいろな人と接してみても、会津の良さがどんどんわかりますね。配偶者も会津で探したいです。

● 困ったことは?

榊原さん 悪い意味ではなく、会津の人たちはとても世話好きです。プライベーター



写真上 新農業人フェアで知りあった受入農家の五十嵐さん(右)と作業をする榊原さん
写真下 五十嵐さん宅の庭で草をはむシロヤギ

トなことでもほとんど聞いてきます(笑)人と人の距離が非常に近いなあと、感じます。

● これからの希望は?

榊原さん 今(インタビュアー)5月下旬は田植えの最盛期で余裕がないですが、県内を隈無く歩いてみたいです。

● 農業を志している人に伝えたいことは?

榊原さん 農業は考えているのと実際にやってみるとでは、全然違います。無農薬・有機農業は本当にすばらしいですが、相当のエネルギーが必要で、半端な気持ちでは絶対に続けられませんね。

榊原さんは、慣れない作業も多く、少し戸惑っている感じもありましたが、研修先の五十嵐さんなど地域の方に温かく包まれているようので、何か幸せそうでした。

イベント情報

首都圏で行われるイベントに県内から参加します。地元風にふれてみませんか。

● 開催場所 ● 参加内容 ● 参加内容問い合わせ先

7月

8日 ◆ウルトラサマーフェスタ 場小田急線祖師ヶ谷大蔵駅前
内 須賀川市特産品販売

12月17日 ◆うつくしま、ふくしま。まるごとフェスタ'07

場 東京都渋谷区「電力館」内 県内各地名産体験 内 福島県観光連盟
(Tel 0244-5213812)

26日 ◆第12回新橋こいち祭り 場 JR新橋駅前「SL広場」内 いわき市特産品販売 内 いわき市観光物産課 (Tel 0246-227477)

28日 ◆柏まつり 場 柏駅周辺 内 只見町特産品販売・パレード参加 内 只見町産業振興課 (Tel 0241-8215240)

28日 ◆目黒リバーサイドフェスティバル2007
場 東京都目黒区「区民センター」内 富岡町特産品販売 内 富岡町産業振興課 (Tel 0240-221211 内 2268)

8月

1月6日 ◆ふくしま市場オープン周年記念「福島県の物産展」 場 東京都東葛西

「イトーヨーカドー葛西店」内 県内特産品販売 内 福島県産

※1 新農業人フェア 全国新規就農相談センターが主催する農業相談会。相談員として全国の自治体が集まる。今年度は首都圏を中心に8回開催予定。
※2 会津坂下町グリーンツーリズム促進委員会 町役場職員や農家の人たちで構成され、体験ツアーや田舎暮らしセミナーなどの活動を実施。



ふくしまをしる 識

福島県といえば、会津藩、白虎隊(びやくたい)、常磐(じょうばん)炭坑...。映画などで最近なにかと話題になっている福島ですが、ここでは、一般の方にはあまり知られていない「ふくしま」の姿についてご紹介します。

ふくしま歴史探訪

白洲次郎さん



第一弾は、白洲次郎(しらすじろう)氏です。占領下の日本で、GHQに對しても一歩も引かなかったことで有名な白洲氏。実は奥会津地方を流れる只見川を舞台とした発電所の開発などに深い関わりがあるのです。

只見川電源開発と白洲次郎について
白洲氏は、戦後日本国憲法の

の制定作業や通商産業省の創設などに携わった後、昭和26年に東北電力の会長に就任し、只見川電源開発に心血を注ぎました。昭和34年の退任までの間、柳津発電所(柳津町・地図中①)、片門発電所(会津坂下町・同②)、上田発電所(金山町・同③)、本名発電所(金山町・同④)、上野尻発電所(西会津町・同⑤)の建設に携わっています。

◆白洲次郎氏とは? ◆◆◆◆◆
1902年兵庫県生まれ。神戸一中卒業後、英国ケンブリッジ大学に留学。英字新聞社勤務などを経て、吉田茂の側近として活躍。戦後現行憲法の制定やサンフランシスコ講和条約の調印時には、流暢な英語を駆使してGHQとの折衝に当たりました。GHQの一人に英語をほめられた際、「あなたももっと勉強すればうまくなる」と言い放つなど、豪快な人柄でしたが、あくまで黒子役に徹し、当時は一般的には知られていませんでした。

最近では、車好き、おしゃれ好きとして、若い世代の支持者も多くいます。
◆只見川電源開発とは? ◆◆◆◆◆
尾瀬を源にする只見川水域は、豪雪地帯で降水量も多く、土地の高低差も大きいことから水力発電の適地でしたが、建設にあたっては様々な困難が伴いました。当時、この水域に発電所を建設し、電力供給体制を確立することが日本の復興にとって大きな意味を持っていました。

白洲次郎の熱い思い 発電所と碑文

どの発電所工事も難航を極め、時には死亡事故も発生しました。現場が好きだった白洲氏は、時折愛用のジープに乗って現れては、現地視察をしていました。夜には現場の皆と酒を酌み交わし、現場での苦労話に感激して涙を流していたとのこと。

白洲氏の熱い思いは、携わった全ての発電所に碑文として残されています。

また、「柳津ダムの建設現場を訪れた際、いい格好の石を見つけ、「死んだらこれに『俺の墓』と彫るんだ」と言っていて、その石を持ち帰った」(北康利著『白洲次郎占領を背負った男』(講談社)より)という話しも残っています。

白洲氏が携わった5つの発電所



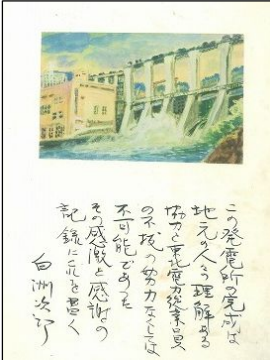
昭和29年に行われた本名発電所浸水式にて。秩父宮妃殿下(祖父は会津藩主松平容保・右)と歩く白洲氏(左)



白洲氏の碑文が残る発電所



片門発電所に残る碑文



当時作成された記念アルバム の1ページ(写真上の碑文と同文。水彩画は白洲氏のものではありません)

電所に残る碑文には、それぞれ少しづつ違った感動が刻まれています。只見川水域の圧倒的な大自然のもと、水の音と小鳥のさえずりをBGMに白洲次郎の熱い思いに触れる旅はいかがでしょう。

イベント情報

- 品振興グループ(Tel 024-521-7829)
- 5月7日◆しながわ 夢さん橋(場)大崎(内)富岡町特産品販売(問)富岡町産業振興課(Tel 0240-221111内2268)
- 6日◆ふくしまフェア(場)東京都大手町「J&B」周辺(内)ふるさと暮らしシンポジウム、相談コーナー等(問)福島県地域振興グループ(Tel 024-521-7114)
- 6日◆荒川区健康週間(場)東京都荒川区「荒川総合スポーツセンター」(内)小野町特産品販売(問)小野町企画課(Tel 0247-7216939)
- 6月7日◆第40回ふくろ祭り(場)西池袋「池袋西口公園」(内)いわき市特産品販売(問)いわき市観光物産課(Tel 0246-2217477)
- 6月7日◆第26回みなと区民まつり(場)東京都港区「芝公園」(内)いわき市特産品販売・パレード参加(問)いわき市観光物産課(Tel 0246-2217477)
- 13日◆東京食肉市場まつり(場)東京都中央卸売市場食肉市場(内)福島牛・県特産品販売(問)福島県畜産振興グループ(Tel 024-521-7365)
- 14日◆あけぼの山農業公園まつり(場)千葉県柏市「あけぼの山農業公園」(内)只見町特産品販売(問)只見町産業振興課(Tel 024-8215240)

取材協力：東北電力(株)福島支店、武相荘(旧白州邸)、会津坂下町グリーンツーリズム促進委員会



ふくしまふるさと暮らし情報センター



「ふくしまふるさと暮らし情報センター」は、福島県がNPO法人「ふるさと回帰支援センター」に委託して開設している、定住や二地域居住(※)に関する総合窓口です。

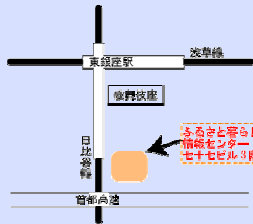
地域案内の手配など、様々な面から希望者のお手伝いをさせていただきます。場所は、東京都銀座、歌舞伎座のすぐ近くです。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

福島県に住みたいけれど、仕事や住宅をどうやって探したらいいの？そんな疑問を持った時には、このセンターをご利用ください。

県内各地域の情報や、住宅情報に就職相談、実際に地域へ足を運ぶ際の

ふくしまふるさと暮らし情報センター

【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3F
「ふるさと暮らし情報センター」内
【電話/FAX】03-3543-0333
【相談受付】月～土曜日
午前10時～午後6時
(祝日・お盆・年末年始を除く。
就職相談は火～金、要予約)
【アクセス】東京メトロ日比谷線・都営浅草線「東銀座」5番口すぐ



ふくしま暮らしを検討されている方へ

ふるさと暮らしお試しプラン

いわきへのお試しプランを格安で提供(詳細は同封チラシにて)

県中地方田舎暮らし体験ツアー(仮称)

今秋、あぶくま地域で田舎暮らし体験ツアーを開催(詳細は次号にて)

会員証を提示して、会員価格に!

■ ■ ■ 金山町民宿組合 ■ ■ ■	
1泊2食	6,000円(税込)
民宿朝日屋	0241-54-2712
民宿とも	0241-54-2384
民宿亀六	0241-54-2386
民宿小林	0241-54-2335
民宿みやもと	0241-54-2749
民宿川本屋	0241-54-2443
民宿湖畔	0241-55-3401
民宿たつみ荘	0241-56-4158

会員証で割引に
来てみて使ってみようか? 福島県の四季と浜・中・会津地方の各地域色を出したデザインとなっています。



会員証で割引に
来てみて使ってみようか?



メルマガ配信 はじめます

ふるさと暮らしを希望する方を対象に、メルマガジンの配信を始めます。

月に一度配信する予定で、内容は、福島に移住し「ふくしま暮らし」をされている方や、移住への縁結びをしてください。ふくしまのニュースなどを紹介していきます。

タイトルは「ふくしまあつたか通信」ふくしまふるさと暮らしメールマガジン。興味のある方は、ぜひ登録してみてください。

登録はこちら
ふくしまUIターンHP (PC専用)
<http://www.pref.fukushima.jp/fui/>

次回のファンクラブ会報は、10月発行(中・浜通り特集)の予定です。
お楽しみに。

ふくしまのうまいもん プレゼントクイズ

クイズに答えてくれた方の中から抽選で10名様に夢心酒造(株)の「純米酒夢心」720mlをプレゼント!



問題

福島県が、定住の相談窓口として東京銀座に設置しているセンターの名前は?

答: ふくしま〇〇〇〇暮らし情報センター

応募方法 官製はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、会員番号、クイズの答え、今回の会報の感想などを明記し、下記のあて先へお送りください。

応募締切 7月31日(火)必着

あて先 〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
福島県地域振興グループ
ふくしまファンクラブ「プレゼント」係

*当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。お預かりした個人情報は、賞品の発送等ファンクラブに関する事務以外に使用することはありません。福島県個人情報保護条例に基づき、個人情報の目的外利用はいたしません。

※ 二地域居住 都市にお住まいの方などが、地方にも家を確保して週末だけ地方で過ごしたり、なじみの民宿に何度も泊まったり、行ったり来たりしながら暮らすライフスタイルです。